

## 活動報告

## 埼玉県ふじみ野市の避難所体験「防災お泊まりキャンプ」で 停電時でもおいしく食べられるギョーザ体験

味の素冷凍食品株式会社（以下、味の素冷凍食品）は、埼玉県ふじみ野市にある亀久保小学校防災お泊まりキャンプ実行委員会が主催する避難所体験「学校に泊まろう!!防災お泊まりキャンプ」において、『停電時でもおいしく食べられる「ギョーザ」』の体験会を、2024年9月28日（土）に実施しました。

「防災お泊まりキャンプ」は、災害時の共助や防災に関する知識を学ぶプログラムであり、避難生活を疑似体験できるイベントです。当社はこのたび、当社公式サイト「冷蔵って実はエコ」をご覧になった防災お泊まりキャンプ実行委員長からの依頼を受け、1日目の夕食づくりを行う「避難所クッキング！」に参加しました。当社社員が講師として停電時における冷凍食品活用の紹介やギョーザの焼き体験会を実施し、亀久保小学校に通う児童の家族や近隣地域の住民35名が参加しました。



停電時の冷凍食品活用方法を紹介



災害時の夕食づくりを想定し、屋外でギョーザの焼き体験を実施



### <防災お泊まりキャンプ概要>

- イベント名：「学校に泊まろう!!防災お泊まりキャンプ」
- 開催日時：2024年9月28日（土）16:30～29日（日）9:00
- 開催場所：ふじみ野市立亀久保小学校 体育館（埼玉県ふじみ野市ふじみ野2-22-1）
- 参加人数：14組35名（幼稚園児～64才）
- 味の素冷凍食品株式会社は28日（土）18:00～19:30「避難所クッキング！」に参加
  - ・ 停電時における冷凍食品の活用方法の紹介
  - ・ 参加者による「ギョーザ」焼き体験

### <参加者の声>

- ・ 災害時にギョーザが食べられるなんて考えてもみなかった。うれしい！
- ・ 初めてギョーザを焼き、ひっくり返して皿に出す経験をした。ぜひ2回目は息子にも体験させたい。
- ・ 冷凍ギョーザは初めて使いましたが、簡単に焼けるんですね。

「防災お泊まりキャンプ」では、その他に「防災クイズ大会」や「対決！バケツリレー」、「紙食器づくり」などの実践的なプログラムが多く催され、大人から子供まで“楽しく学び、楽しく体験する”場となっていました。また、プログラムを通して参加者間の会話も増え、地域コミュニティの連携が高まり、災害に強いコミュニティづくりの機会となっていると感じました。

2024年10月2日